

### 3/19 地域資源の有効活用を支援 創業支援・復興支援セミナー



中村好明氏による基調講演

地域資源の有効活用の支援と創業に必要な基本的な知識を支援することを目的に、村内での創業希望者や、販路開拓を目指す創業者などを対象にした「創業支援・復興支援セミナー」が役場大会議室で開催され、創業支援関係者などを含め約50人が参加しました。

セミナーは、中小企業診断士・復興支援アドバイザーの本郷誠氏による創業に必要な基本的な知識などの創業講座、一般社団法人日本インバウンド連合会理事長の中村好明氏による「地域の生き残りをかけたインバウンド戦略」と題した基調講演が行われ、参加者からは「元気が出た」などの感想が寄せられました。

### 3/23 相互の連携強化と地方創生の実現を 「地方創生に関する連携協定」協定書調印式



協定書を締結した神田泰伸熊本支店長(左)と吉良村長

村と、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社による、地方創生に関する連携協定書調印式が、役場庁議室で行われました。

締結された協定は、熊本地震からの復旧・復興に資する取り組みに関することなど全7項目。村と会社が密接に連携することで、それぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地方創生の実現に役立てることを目的としています。

式には同社のほか、吉良村長や関係者などが出席し、調印後に吉良村長が「村は主要道路や鉄道が大きな被害を受け、特に観光業者に大打撃となった。この協定が村の復旧復興の大きな後押しになることを期待します」とあいさつしました。

### 3/19 被災者の居住安定確保へ 村買取型災害公営住宅整備事業に係る基本協定調印式



協定を結んだ規工川代表(左)と吉良村長

熊本地震で住宅を失い、住家の確保が困難な被災者の安定を確保するため、買取型で災害公営住宅の整備を行う「村買取型災害公営住宅整備事業に係る基本協定調印式」が、役場大会議室で行われました。式には、選定事業者の新規建設株式会社+FONSの規工川祐紀社長をはじめ、吉良村長、県、村の関係者などが出席。

村で確保した用地に、公募により決定した建設を行った住宅を村が買い取る方式で、今回は、立野地区13,700㎡の敷地に、木造平屋建て2戸1棟、1LDK6戸など40戸を建設予定です。

協定締結後は、本設計を行い、7月着工、平成31年3月引き渡しを予定しています。

### 3/21 タスキに復興の願いを込めて 2018 南阿蘇鉄道復興友好駅伝大会



勢いよくスタートを切る選手たち(高森駅)

「2018南阿蘇鉄道復興友好駅伝大会」(同大会実行委員会主催)が開催され、小学生から一般まで18チーム約150人の選手と両町村の各種団体のスタッフ約100人が参加しました。

本大会は、地域の交通の要である南阿蘇鉄道の早期復旧を願い、1本のタスキで各駅舎をつなぎ、復興への後押しにつながるという強い思いで開催されたもの。大会当日はあいにくの雨でしたが、選手たちは熱いレースを繰り広げました。

#### ■順位

- 1位 MAR 高森町南阿蘇村連合チーム
- 2位 高菜漬け過激団A
- 3位 南阿蘇中陸上部

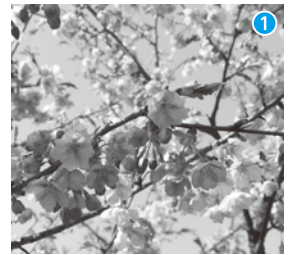
### 3/24~4/8 天気恵まれ桜満開 村一帯で桜まつり開催

村内の桜名所で桜まつりが開催され、村内外から多くの見物客で賑わいました。

「アスペクタ桜公園」は、約6,700本の桜が咲き、濃いピンクの花を付ける河津桜は、3月23日に満開を迎え、25日には、オープニングイベントが開催。「南阿蘇太鼓」の力強い演奏などが披露されました。

牧野にたたずむ一本桜の「観音桜」は、3月30日に満開を迎え、開花に合わせて、地元の皆さんによる出店も行われました。

「一心行の大桜」は、3月29日に開花宣言。開花した桜をカメラに収める来場者の姿がありました。31日には、「くまモン」が来場し、ステージイベントとして、「くまモン体操」などで会場は賑わっていました。



- ① 満開の「河津桜」
- ② オープニングイベントでのステージ「南阿蘇太鼓」
- ③④ 満開の「観音桜」
- ⑤⑥ 開花した「一心行の大桜」

### 4/7 顕彰碑の前に集い 佐川官兵衛没後141回忌碑前祭



佐川官兵衛顕彰碑 (吉田、明神池地内)

明治10年の西南戦争時に本村黒川地区で戦死した、元会津藩士家老で警視隊長である佐川官兵衛の「没後141回忌碑前祭」が、明神池地内(吉田)の顕彰碑前で行われました。顕彰碑は、西南の役公園(黒川地区)にあったものが平成28年熊本地震で倒壊したことを受けて、昨年再建されています。

この日は、地元に加え福岡、関東の顕彰会会員、吉良村長など約50人が出席。冷たい雨が春の雪に変わるなか、圓林寺住職によってお経が上げられた後、居合の演武が奉納されました。

### 4/1 村の更なるにぎわいに向けて 「株式会社あそ望の郷みなみあそ」開所式



本社事務所の看板序幕を行う藤原代表取締役社長(左)と吉良村長

村の第3セクター、株式会社はくすい、株式会社くぎのむら、株式会社ちょうようむらが統合し、設立した「株式会社あそ望の郷みなみあそ」開所式が、「あそ望の郷みなみあそ」本社事務所前で行われました。

式には、各事業所長、施設長をはじめ、吉良村長、村議会議長、村の関係者などが出席。同社の代表取締役社長の藤原健志さん(第2駐在)が、「この第3セクターが盛り上がることで、村全体もにぎやかになれば」とあいさつされました。

今後同社は、村内の東、南、西の事業所に分かれて運営されます。